

「釧路区域の地域医療構想に係る説明会及び講演会」議事録  
(平成30年度第1回釧路圏域地域医療構想調整会議)

平成30年7月9日(月) 18:30～  
ANAクラウンプラザホテル釧路3階万葉の間

1 開会

2 挨拶

釧路区域地域医療構想調整会議 議長 久島 貞一  
(一般社団法人釧路市医師会 会長)

3 基調講演

テーマ「医療データからみた釧路圏域の現状と2025年に向けた展望」  
講師 東北大学大学院医学系研究科 教授 藤森 研司 氏

4 説明会

- (1) 地域医療構想に関する国及び道の動き(北海道保健福祉部地域医療課)
- (2) 地域の状況(釧路保健所)
- (3) 医療機関の勤務環境改善について

5 質問・意見等

A 委員

先ほど道の方の説明で、色々地域医療構想に向けて道も取り組んでいると、そしてそれに対して種々の資金援助、お金を用意しているということで非常に景気いい話だったんですけど、スライドの9の地域の実情に応じた医療連携体制の構築というところに、どういうものかというのが具体的に出てくるんですけど、これは単純に我々みたいな自治体の病院じゃなくて公的病院なんですけど、そういうところにもお金をかけるということなんですか。

というのはですね、うちも地域支援医療病院でありますので、地域の医療を支援するというスタンスでやっているんですけど、先ほどちらっと言っていた医師確保のところでは地域枠というのがあって、そのところでは外されているんですよ。ですから、そういった道のスタンスが見えなかったものから、そこら辺で1つお聞きしました。

それからもう1つは、さっき根室の話があったんですけど、藤森先生のスライドにはありましたように、釧路圏域と根室圏域は切っても切り離せないような形になっていますよね。それをこういうところでは釧路のデータしか出てこない。藤森先生はさっき根室のデータを出していましたけど。

だから両方の会議で両方のデータを出さないと全然深まらないと思うんですよ。そちらの方では把握しているかもしれませんが、我々の方に見えてこないというところで、多分ですね、そのために本庁の方が上から両方の把握指導していかないと駄目なのではないかと、我々だけで独自で話を進めていっても中々うまくいかないのではないかなと思うんですけど、そこら辺は道としてはどういうふうに考えているのかお聞きしたい。

道庁

広域的にという話はおっしゃるとおりでございます、まさしく今日出したようなデータというものを両方の圏域で出して議論を進めていくとかいただければ、是非そういった形で今後の運営の参考にさせていく必要があるのかなというふうに考えています。

道の地域医療構想の中にも、例えば釧路根室の圏域であるとかにつきましては、広域的な議論を進める必要があるというメッセージを発信しているんですけど、それを超えて今後調整会議の中でどのように細かい部分も含めて議論を進めさせていただくか、会の運営をさせていただくかというのは考えていかなければならない。

A 委員

そこら辺で、やはり本庁の指導が重要になってくるのではないかというふうに思います。

それから、お金の話ばかりで恐縮ですけど、メディネットタンチョウというのがありまして、バージョンアップの時期がきてると、それで単なるバージョンアップではなく、今までと違ったバージョンアップの案を出してもらえればお金が出るといったことが、先ほどちらっと小耳に挟んだんですけど。

例えば、今のメディネットタンチョウでしたら、不鮮明な画像しか送れないんですよ。それをきちっと画像が送れるようなそういうものにしてしまうと、もうちょっとすごいバージョンアップするとなるとものすごいお金がかかると思うし、それから維持費もすごくかかる。それを道は、行政は大体そうですけど、お金はぼんと出すけど、維持は勝手にやってくれと、そういうところで、中々活用が、単純に言えばものすごくスムーズにいていないという状況だと私は感じているんですけど。

そこら辺の、運営の、バージョンアップにお金を出すだけではなくて、運営とかのサポートについては考えているのでしょうか。

道庁

現時点で実際に設備の整備のことにつきましては、先ほど小耳に挟んだとおっしゃいましたけど、バージョンアップ、これはそもそも更新の費用を見てもらうためにバージョンアップするというのは議論がもしかしたら逆になるかもしれませぬけれども、先ほど双方向の話申し上げましたけれども、地域の中でもう少し違う形でネットワークを拡充していく必要があるんじゃないかという議論がありましたら、そこは是非支援をさせていただきたいと考えております。

A 委員

バージョンアップすると逆に維持費もかかる。

道庁

ですのでバージョンアップする際は維持費がどれくらいコストかかるのか含めて是非ご検討いただく必要があるのかなということと、後もう一つは、双方向の話で申し上げますと、私が伺っている話で申しますと、どういう機器、どういうシステムを入れるのかによるかもしれませぬが、必ずしも運営費が上がるかどうかということ、そうでもないのかなという話もお聞きしておりますので、

各データ、どういうシステムとかどういう追加の仕様がというのがあるかもしれませんが、含めてご検討いただければありがたいと思っております。運営費については正直に申し上げて中々難しいという状況かと思っております。

A 委員

医療連携体制の構築については我々の病院でも補助が得られるということで理解していいんですね。

道庁

はい、基本的に全ての病院大丈夫と思っております。一部整備してたところを何か手を付ける場合とかちょっと対象にならない場合もありますが、基本的には大丈夫と

A 委員

いわゆる公的病院でも。

道庁

大丈夫でございます。公立公的民間病院全て対象になっております。

## 6 閉会